



第 3348 図



第 3349 図



あおちりめんじそ

Perilla frutescens Britton
var. *crispa* Decne.

f. *viridi-crispa* Makino

畑地に生ずる1年生草本で、シソの園芸的品種である。全体緑色、茎は4角で少し毛があり、葉は長い柄があって対生し、広卵形で先は長く尖り、縁の鋸歯も深く尖り、緑色で皺があり縮れ、毛が散生し、下面には腺点がある。秋、枝先に穂を出し、白色の小唇形花を密につけ、萼上唇の裂片は鋭く尖っている。葉はシソと同じ香があり、香料として賞用される。外にも園芸的品種が多く、全体暗紫色をおび、葉も両面が暗紫色で花は淡紅色を帯びるものがチリメンシソ (f. *crispa* Makino)、又葉の上面緑色で下面紫色のものがチリメンカタメンシソ (f. *crispidiscolor* Makino)。

とらのおじそ

Perilla frutescens Britton
var. *hirtella* Makino et Nemoto
(= *P. hirtella* Nakai)

本州の山地に生ずる1年生草本である。茎は高さ50cm内外、4角で長い白軟毛が密生している。葉は対生し、毛の生えた長い柄があり、卵形で先は尖り、縁にあらいやや鈍な鋸歯があり、上面に長い毛が散生し、下面には細かい腺点があって、シソと同じ香がある。秋、密な穂をなして多くの白い小花をつける。苞は卵円形で先は急に尖り、長さ約5mm、緑色で縁に長い毛がある。萼は長さ2-3mm、筒部は長い軟毛が密生し、裂片は披針形で尖る。花冠は唇形で上唇は凹頭、側片は短く、下片はやや大きい。4雄蕊、1雌蕊。花後萼は大きくなって内に4分果をつつんでいる。

おらんだはっか

Mentha spicata L.
var. *crispa* Benth. (= *M. viridis* L.
var. *crispa* Benth.)

ヨーロッパの原産であるが、我国所々の湿地に野生化している。全体殆ど無毛で茎は分枝する。葉は対生し殆ど柄がなく、長卵形で先は短く尖り基はやや心臟形、縁にやや疎な鋸歯があり、浅緑色で脈は凹み皺があって縮み、下面に腺点がある。秋、枝先に円柱状の密な穂をなして小花をつける。花梗は細く、萼は長さ1.5mm許で5中裂し、裂片は鋭く尖る。花冠は淡紅紫色をおび長さ約3mm、4中裂し、裂片は卵形で平開する。4雄蕊、1雌蕊は長く花外に突き出す。ハッカと香が違うが、外国では Spearmint といわれて香料として多量に用いられる。徳川末期にオランダから渡来したといわれ、和名がつけられた。

さるだひこ

一名こしろね

Lycopus coreanus Léveillé

日本朝鮮及び支那の水湿地に生ずる多年生草本。茎は高さ15-60cm、4角で殆ど無毛であるが節には毛があり、基部から細長い匍枝を出す。葉は対生し、長倒卵形又は倒披針形で鈍頭又は鋭頭、基は細まって短い柄となり、縁にはあらいや鈍頭な鋸歯があり、長さ2-6cm、巾1-2cm、殆ど無毛で光沢はなく、細腺点が密布する。夏秋、葉腋に小花が密にかたままって着く。萼は長さ約3mmで5中裂し、裂片は長3角形で先は針状に尖る。花冠は白色で小さく長さ約3mm、先は4裂する。2雄蕊、1雌蕊。分果は楔状の4面体で長さ約1.5mmある。第504図のヒメサルダヒコは本種の変種で、茎は著しく分岐し葉は小形である。

やまくるまばな

Clinopodium chinense O. Kuntze
subsp. *glabrescens* Hara
(= *C. japonicum* Makino)

山地に産する多年生草本で、茎は高さ50cm以上になり、4角で淡緑色、少し毛がある。葉は柄があり対生し、卵形又は長卵形で先は尖り、縁に鋸歯があり、毛が散生する。夏秋、葉腋に輪織花序をして密に小形の唇形花を開く。花梗はごく短く、小苞は狭線形で鋭く尖り、萼より短く、縁にかたい毛が並んで生えている。萼は筒状で長さ約5mm、淡緑色で立った毛が多く腺毛を交え、先は5裂片に分れる。花冠は殆ど白色で長さ約9mm、先は唇状に分れ、下唇は3裂し中央片は大きい。4雄蕊、1雌蕊。クルマバナに比べて毛が少く全体緑色で紅色をおびることなく、小苞は少し短く、花もやや小さく白っぽい。

たんじん (丹参)

Salvia miltiorrhiza Bunge

支那原産の多年生草本で稀に薬用として栽植される。茎は高さ40-80cm、4角で細長い長い毛が多い。葉は対生し、長い柄があり、羽状複葉で小葉は普通1-3対、卵形又は長楕円形で先は短く又は急に尖り、縁に鈍鋸歯があり、下面には特に密に毛が生えている。春、茎頂に繸状に碧紫色の唇形花を開く。花軸には腺毛が密生し、萼は鐘形で先は2唇裂し、長さ8-10mm、紫色をおび腺毛がある。花冠は長さ2-2.5cm、深く2唇裂して上下に開き、下唇は3裂し側片は短く、中央片は扇状にひろがり凹頭で縁に細歯牙がある。根は太く、乾したものを丹参といって漢方薬に使う。



第 3351 図



第 3352 図

